



広報

ごしよがわら

発行所
五所川原市役所
414号
昭和53年1月1日
印刷 西北印刷

市の人口
52,266人

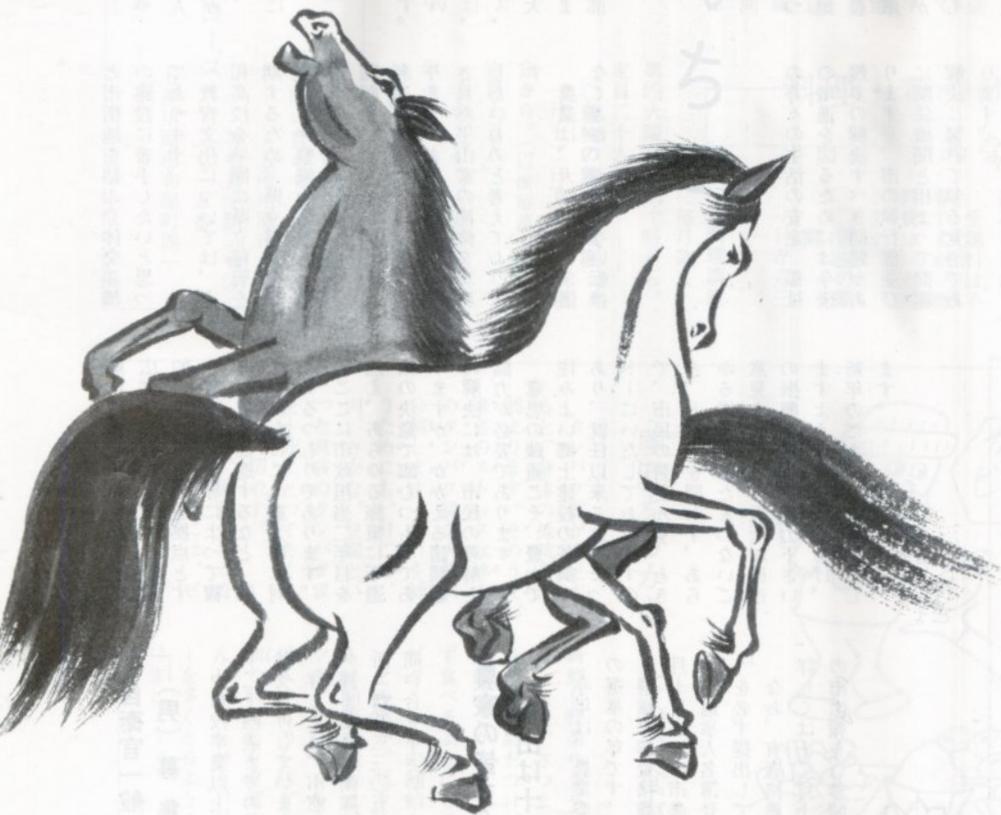
男 25,256人
女 27,010人

世帯数 14,190

(昭和52年12月1日現在) 住民基本台帳から

春

春



津軽の野づらにめでたく年の朝が明ける。晴れた雪野原の輝きはなんとも美しく、人々は清らかな大気にそびえる岩木山に決意を新たにす。逆に吹雪は妥協を許さぬ大自然のきびしさを持って

いるが、人々はそれに順応し、いささかもひるまぬ闘志をかきたてる。三百六十五日の一区切りに過ぎない朝ではあるが、ある人は無事順調を祈り、ある人は再起を誓う。年の朝は、一年間の人生

マニソンのスタートラインでもあるが、潜在する郷土の魅力を掘り起す試練の夜明けでもある。津軽は、雪の持つ過酷な宿命のもとに生きているが、それなりに父祖の努力がたくましくよみがえる。

そこからは、つつましくいたわり助け合うやさしい心が生まれる。ねこ柳がもえ、ふきのとうが芽を吹くように。





市民の皆さん
明けましておめでとございます。



市民のわが国経済界は、私達の期待に反し不況に終始しましたが、今年「天馬空を行く」の縁起にあやかり、経済成長率七%の政府決定が実現するよう、そして市民の皆さんにとっても幸多き年でありまして心からお祈り申し上げます。

昭和五十二年の年頭にあたり、市議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げますとともに市民の皆様方のご清福とご繁栄を心からお祈りいたします。

昨年は県民待望の第三十二回国民体育大会が史上初の完全国体として本県において開催され、なかんずく当市を会場としてソフトボール・柔道・自転車ロードレースの各競技が行われま

さて、新しい年を迎えるにあたっての市政の目標であります。石油ショック以来のインフレ・不況のなかで厳しい財政事情とはなっておりますが、市民本位

五所川原市長 寺田 秋夫

の市政を堅持し、市民の生活環境に結びついたものから着実に実施しつゝ、突破口を開いて参りたいと存じます。

市民の福祉の向上は、市政の基本目標でありますの

で、まず老人福祉センターの建設を実施したいと思っております。手始めは老人福祉センターであります。最終的には身障者、母子、児童の総合福祉センターに

市議会議員 福士 孝一

することを考えております。交通渋滞をもたらし、道路整備につきましても、国道一〇一号線のバイパス、岩木川長大橋の建設など大きな問題をかかえておりますが、今年懸案の駅東部

政策の転換がせまられつつ越年されており、また地方の主要産業である米作農家に対し従来にもまして厳しい米の生産調整の課題が課せられており、農家はも

と市街地を結ぶ立体交差橋の建設に着手したいと思っております。教育文化については、七和高校を早期に県立移管を期するため、県立移管のための条件整備を図るとともに「こども教室」に続き難聴児に対する「聞こえの教室」を開設する予定であります。また文化財に指定された平山家の補修を実施したいものと考えております。

農家の皆さんへ 提出は十日まで

農業は、大幅転作を余儀なくされ、かつてない転換

期に遭遇しておりますが、広域新農業センターの有機的活用、中州山を拠点とする畜産の拡大等によって複合農業を推進するなど、決意も新たにこの重大事に対処するつもりであります。ここに市政担当三年目を迎え、あらゆる施策に不退転の決意で臨むつもりであります。かかえる諸問題の解決には、市民の理解と協力が必要であります。意思の疎通こそ、豊かで

年頭のあいさつ

したが、市民各位のご協力により立派に成し得ましたことは誠に同慶の至りに存ずる次第であります。

昨年はまた我が国の経済情勢についても大変な年で

市議会議員 福士 孝一

ありました。先年来、引き続きの不況打開のため、諸施策が講じられておりますものの、不況からの脱出がはかばかしくなく、加えて国際ラウンドにおける円高基調により更に景気上向きの動向が抑制され、経済

とより商工業界にも与える打撃は大きいものがあり市民生活に尾を引くことと思われま

昭和五十三年はこうした大きな問題を抱えてスタートするわけですが、市議会といたしまして市民

の方々の生活の安定、福祉の増進を図るためには今後幾多の解決すべき問題がありますが、市の執行部並びに関係機関と相まって問題解決に努めて参る覚悟であります。

本年はいろいろな面において厳しい状況下におかれておりますが、本市のより一層の発展の年として市政全般にわたる内容充実に最大の努力を傾注する所存でありますから、市民各位のご指導とご協力を心からお願い申し上げます。

期に遭遇しておりますが、広域新農業センターの有機的活用、中州山を拠点とする畜産の拡大等によって複合農業を推進するなど、決意も新たにこの重大事に対処するつもりであります。ここに市政担当三年目を迎え、あらゆる施策に不退転の決意で臨むつもりであります。かかえる諸問題の解決には、市民の理解と協力が必要であります。意思の疎通こそ、豊かで

自衛官一般二十(男)募集 中

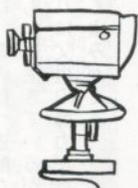
中学校卒業以上、十八歳〜二十四歳までの若人を常時受付けしています。

詳しくは、市窓口サービス課または自衛隊募集事務所(☎⑤三〇五番)へお問い合わせ下さい。

農家の皆さんへ 提出は十日まで

今年、農業委員会委員の選挙の年です。

選挙の有資格農家は、一月十日までに市農業委員会へ「選挙人名簿登載申請書」を必ず提出して下さい。なお、有資格農家など、詳しくは十二月十五日発行の市広報をご参照下さい。



テレビ広報 ごしょがわら

の間を結ぶ広報タイムです。

- どうぞ、ご覧下さい。
- 局名 青森テレビ(ATV)
- 月日 毎月、第二・第四木曜日。
- 時間 午前十一時四十分〜十一時四十五分。

市政についてのお知らせや行事など、市とお茶

側溝を早くなおして

行政 市理事者と懇談 連絡員



行政連絡員と市理事者との懇談会が十二月二日から三日間、勤労青少年ホームで開かれ、身近な問題について活発な意見の交換をしました。

懇談会は、行政連絡員の要望で開かれたもので、期間を通じてのべ八十人が出席し、側溝がこわれ付近に下水があふれている、夜道が暗いので外灯を増設してほしい、集会所の修理を早急になど多くの意見・要望が出されました。

これに対し市では、早急に改善を要する問題から順次解決し、長期にわたる問題は年次計画をたて解消したいと答えました。

除排雪作業を一本化

受け付けは ☎ ⑤二二二二番 内線二八六番へ

除排雪作業を集中管理するものです。

また、対策本部は、市中央公民館に設けます。

市では、除雪・排雪作業の効率を図るため、今年度から作業態勢を一本化し、除排雪に万全を期することになりました。

これまで、除雪は消防署排雪は建設課で担当してきましたが、作業態勢の一本化で建設課を中心に現業各課を加えた「除排雪対策本部」を組織し、要望等の受け付けから除雪車の出勤など

看護学生を募集

◇募集人員 四十人。
◇修学期間 三年。(土日(火)日(火))
だし、第三学年は臨床実習となります。

◇願書の受け付け 一月二十九日まで

夜間・進学コース

寮の施設もあります。
なお、入学案内書、願書

用紙を入手の方は、当学院にお問い合せ下さい。

五所川原市立高等看護学院(☎④二七一五番)

五所川原市布屋町四一

料理・着つけ講座へ あなたもどうぞ

勤労青少年ホームでは、料理・着物の着つけ講座を行います。人員に制限がありませんので、受講希望者は早めにお申し込み下さい。受講料は不要ですが、材料費はいただきます。

講座の期 一月から三月まで。
料理講座 毎月第二・四火曜日午前十時から。定員二十人。

◇着物の着つけ講座
一月十二日午後六時三十分から。(以後毎週木曜日)定員十五人。
なお、詳しくは勤労青少年ホーム(☎④三三六〇二番)にお問い合せ下さい。

風邪をひかないための食事



タンパク質が不足すると、身体の抵抗力は弱まります。そのうえ、寒さのストレスは体内のタンパク質を大量に分解します。これを補うためにも、日ごろ、肉、さかな、豆腐といった良質のタンパク質を十分にとっておくことが大切です。

また、風邪をひかないようにするには、ビタミンCが必要です。

新鮮な野菜サラダ、おろし大根、さつまいもなどの一品をつけ、食後にはミカンを一つ必ず食べるようにして、ビタミンCの補給を。

そのほか、ビタミンAは粘膜を強めて、鼻やのどからウイルスが侵入するのを防ぎます。油で料理した青菜やニンじん、レバー、バターを多くとるよう心がけましょう。

新入学児童の健康診断日程

学校名	診断日	時間
五所川原	1月27日	9:00、13:30
南	1月27日	12:00
中央	1月20日	12:30
栄	1月26日	12:00~12:30
七ツ館	1月26日	13:30
沖飯	1月26日	13:00
田詰	1月25日	13:00
鶴川	1月19日	13:30
藻岡	1月20日	13:00
野里	1月27日	13:00
松野	1月26日	13:00
松島	1月24日	13:00
一野	1月27日	12:15
飯詰	1月25日	13:00
毘沙	1月25日	13:00
羽木	1月20日	13:00
東	1月20日	13:00
梅泉	1月24日	13:00



皆んな元気に入学を
健康診断を行います

昭和四十六年四月二日か
昭和四十七年四月一日ま
でに生まれたお子さんは、
今春小学校に入学となりま

用紙を備えております。
なお、詳しくは五所川原
県税事務所(☎5254九九番)
か各農業協同組合、軽
油販売店にお問い合わせ
下さい。

農業用免税軽油
申請は1月31日まで

昭和五十三年
年度に使用する、
「農業用免税軽油」
の申請を次の日
程で受け付けし
ます。

□受け付け期
限
一月三十一
日まで。

□受け付け先
各農業協同
組合、軽油販
売店。(申請

四月七日いっせいに入学
式が行われます。
入学に該当するお子さん
の父兄には、入学と健康診
断の日程を直接通知します。
しかし、通知もれや住所
の変更などがありましたら
市教育委員会(☎5211一
番・内線二四七番)にご
連絡下さい。

なお、お子さんが病氣な
どで就学の猶予や免除を希
望される方は、医師の診断
書と印章をご持参下さい。

税務署だより

今年も贈与税や所得税の
申告時期が近づいてきまし
た。毎年この時期になりま
すと、「贈与税の計算の仕
方を教えてほしい」とか、

「土地を売ったのだが申告
はどうしたらよいのか」な
ど、税金についての相談が
多くなっています。

こんなときには、気軽に
税の相談はお気軽に

相談できる税務相談室の窓
口をご利用下さい。

税務相談室では、専門の
相談官が、納税者の皆さん
の税金に関する相談や苦情
に対して親身になってその

回答や解決に当たっています。
忙しい人や遠隔地の人の
ためには、電話による相談
も行っていますし、自分の
住所や名前を言わないでも
結構です。

□仙台国税局税務相談室
(仙台北税務署内)(☎0
二二二②三〇七番)

□同青森分室(☎0一七
七②三三七九番)

また、このほか五所川原
税務署でも相談に応じます。

広報紙の早期配布にご協力下さい



教育振興会に十七万八千余円
ロータリークラブで寄付



市庁舎うら
の岩木川に十
二月十五日、
三羽のオオハ
クチョウが姿
を見せました。
翌十六日に
は、灰色の二
羽の子ハクチ
ヨウも飛来し
まだ雪のない
川面に優雅な
姿を浮かべて
いました。

パンクズやリンゴで餌づ
けをし、観察を続けている
市商工観光課では、「暖冬
のためか、前の年より十日
ほど遅いが、本格的な冬の
訪れとともに飛来の数も多
くなるでしょう。石を投げ
ついたり、犬をつれてこな
いように」とハクチヨウの
保護を呼びかけています。

五所川原ロータリークラ
ブ(尾崎敏勝会長)は十二
月十九日、財団法人市教育
振興会に十七万八千八百五
十円を寄付しました。
会員が開いたチャリティ
ーパーの収益金を贈った
ものです。